現狀維持說最も有力

おいて観撃退氏が政府委員である職をなったが東北倉庫の総駅が低で一般となったが東北倉庫の総駅が低で一般となったが東北倉庫の総駅が低さなったが東北倉庫の総駅が低さなったが東北倉庫の総駅が低さなったが東北倉庫の総駅が低いた。

在大吃下山 人間印 。他是一川門院全部形式大 數數日別海社會式後 所行發

仁王の花簪GD

走

權者と交渉

である、としての発感問題が事論さして同じて列園に交 さしての発感問題が変 り北方政府影響は先う問題さなる まい、配して実る問題は対影響を まい、配して実る問題は対して同じない。 またの またの はっている ことは 不可能

んである地方に変むしかしかと事態上北が政 しかと事態上北が政 地がの影響者を受謝して解決を認 地がの影響者を受謝して解決を認 がしてこのを取の受徴は今後し得 がいてはない、また各國もこ の問題についてはまだ の問題についてはまだ の問題についてはまだ の問題についてはまだ

S. C. K.

各派代表

北會議を重大型

駐奉中の

電報大源巨頭速 6版を解えて表して来たが容派首脳及び各派の代表した。 で来たが容派首脳及び各派の代表した。

あり男人服三日間登扱延かとし近つ明日より解がある。東と近つ明日より解がる。東と近つ明日より解がる。東

たって来た配して空間の一部には 対外宣言 殺表を励れてるる 別事も来を動きの過程は極めて 一三三日延期

貴院各派の會合

北 総でる事さなり同成會同話會はそ する反聴も根意高まりついるる機工を課題しついあった貴族院を遂で 派育志の第二の難談會を開催するを課題しついあった貴族院を遂で 派育志の第二の難談會を開催するを課題しついるので、 ここになってなり政府の態度に難している。 ここになってなり政府の態度に難している。 ここになってなり政府の態度に難している。 ここになってなり政府の態度に対している。 倫敦條約問題に開し

概能注目を要すべしさ

市議補選界

三交代八時間制 實施の理由

高塚氏けふ候補屆出 れる音歌つ 図に氏は戯日ヤマトホテルに読紙 さるゝ事さなつたのであるさ、別が黙つて と、一時は赤化思想が支那全土を を覧支突微聴聴の中心地が響天に臓管が悪いて は 無統争を 豫 想 さる に置かれてあったが向縁道に属す 現在 では 無統争を 豫 想 さる

江戶川凱步

▲旗本退田男……佐々木味身延山に現れ胸膜と一騎打

…佐々木味津二

江戸を飛出した屋小僧が、一念優和の泥 作能業・ジャズとエロとナンセンスの一大 作能業・ジャズとエロとナンセンスの一大

●型魔の質の質

1のほんこん丸にて家族同伴 エロとのほんこん丸にて家族副船

▲藤田俊夫氏(賞易陶) 十日ス権のほんこん丸にて來連 ・ 香林金香氏(後野セメント輸出 ・ 部長)剛上

大觀小觀

鞍山製鐵所における

伍堂理事から發表

才の犯罪 ▲法廷なんせんす ▲婦人病の珍

お大最高食物、南さ北からヤイ

せつばなるまい。 が、中郷民間人は大関民だけに を念な日本人などのやうに行から たへき事か載いて行くか否かは組

江戸の性的犯罪(夢想兵衛)

○白い彼女、黒い彼… 世界珍犯罪往來 (7×7×2)

が禁帆状低するさの呼吸が高い低には現塞線有難線處量行用量

小田原宿で手始めの

ラ英公使

して健康の満型無軽ない。 をしめ新文那趣能の必要機関であるさいふここにならば、満 であるさいふここにならば、満 であるさいふここにならば、満 の強いここであらう。 北の高歌したいのは、外に、別の高歌したいのは、外に り、輸山の壁の監好も着せば検 用品の壁怪へき軽かてるとさな が用品の壁怪窓響より支那速度

例外規程

れに反し諸機が漸凝の天地に

ため戦帯機が酸に起くに決したり戦争を撃れ前線兵士の財団機動の 間主席が前線

が野になりはせわかさ一般に関い 高級数量部長表院機能長任堂理事 は十日午前十一時記者賦さ 1月の は十日午前十一時記者賦さ 1月の

國防の補充と減稅方針

重機

の縁明は

北支那に伸びた 思想的に觀た最近の支那 化の魔手

石川內務省事務官來連談

あるまいかっ

(戦を得るやうなこさになるのでは、 な様の戯正中立で不得要象徴に要 に、 南にも焼き北にも膨き、軽天 に、 南にも焼き北にも膨き、軽天

震呼

そのうちには関内の野峰も支那

いるものに

が決される。

政府は反對上奏の方針

なり政府が如何なる懲決論を執つ一て観る疑認念院を持してら福府の職決権を蹂躙することと「はなし得ざるさころである数」て奉てし電際問題さしても表決で敗れた後のことであるか一て奉てし電際問題さして

てるる

合辯を回避せば

番議を中止

付ふの會議重工橋密院方面の宣傳もあり

回のロンド に登見のが 外交の 二

盜犯防止法實施 けふ闘東廳報で發表

大学と









は、 がまた一だから既擬すれば、あ より他力出奏で「時」の残るを存 ののみださ、その「時」の残るを存 し端されねさ限らぬ。その底、称

上盤下

近くないのであるが、九月二日

タコマ市號愈よ

大連整学学院では今回教会される
カフェー取締規則によって、テー
ルつスニュになってあるので、現
かってあるものな、新会教会育になってあるので、現
しても監察統領しても対総派報さいよのでは、現
しても監察統領しても対総派報さいよので、現
しても監察統領しても対総派報さいよう。これは同時に新州出版者に
が、これは同時に新州出版者に
が、これは同時に対して
のうなが、これは同時に対して
のうなが、
のうなが、これは同時に対して
のうなが、これは同時に対して
のうなが、これは同時に対して
のうなが、
の

苦力

轢逃げ

側面衝突

東京十日教電温》都須御用 東京十日教電温》都須御用 東京十日教電温》都須御用 東京十日教電温》都須御用 東京十日教電温》都須御用

淋代の準備けふ終了

でに全く終了した、一放制 整要職に要する木林も現場 整要職に要する木林も現場

版を楽してるる

慰靈祭 祭

上水道掃除

洲

ない上 比上下 一般あり大連書で現人を避滞賦砂 一般に加入せよ」を発送した経 で元長峰村監會の按手を動めてる で元長峰村監會の按手を動めてる で元長峰村監會の按手を動めてる で元長峰村監會の按手を動めてる で元長峰村監會の按手を動めてる

本 のである 本 のである

高人時代入港のほんこん丸 一組の暗探者が水上野に取れた、吳市下中町一一中歌 でごは触て同市映画館大歌 小倉駅田傍でごさ態性であ

派込み自殺

所在捜査中の青年か

懐中に「敏樹」と署名の遺書

電景で十日登電通』古市公院駅を 電景でする日本萬國際観査供業部 では今回日本に國際総大陸観査を

細目更に協議

女給の新規出願

嚴重に銓衡

取締規則發令を前に控へて

大連署が整理調査

(自理水)

五人のあらくれ男を

誘き出し

金屬線で「秘密結社に加入せよ」ご

五の怪青年捕はる

秋の大掃除始まる

けさ日本橋筋にて

仲間の感情がこちれたら厄介物

たません、然し意思の脳に感情を がつてぬません、だから凝塞の性と 持つてぬません、だから凝塞の性と 行くのでせら、ことなしに進んで、人でも増えられなくなって職権裁方向精操することなしに進んで、は最被この生活を認んで来た様な外にか内にかさにかく直縁的に 憲守は語り出した 圓島燈臺慰問船便乘記 (P

だって考へてゐるんでせう

三十年職権大のほでから日本谷地 の燈簾を襲って来たさいふ武内国

と疑似コレラ

長

男を締め殺す

ふた親と次男が協力麻縄で

九日午後六時中ごろ大連郵便局所に向ふ途中でのトラックを操縦して伏見町郵

大日本麥酒會社特

ズンビー

熊本縣下の惨劇

添窓の間は文部常短暖布中職者を

代見町十四番地先に差しかトった 原所近に停車中であった乗用馬車 の馬が自動車のヘッドライトに驚

醉拂ひ亂暴する

ご鉢合せ

トラツク電柱

申込所

本人も戦動の歌機を空に見写らつざんな縁がするかさ同憾しますが

四・五・六等の 引當籤番號

からしい根談を持ちかけたので満 人のうち三名は巧にその場を逃げ 出し金州野祭官派出所にこの留を 出し金州野祭官派出所にこの留を はない。 「直に警官が出級、彼

二二二等はあす發表

身體檢查の

開通驛閉塞

大投資致します。お早いがち大投資致します。お早いがち

米穀商 ② 志 摩洋行

夏陵三三一〇番

也

IV

小倉厚司

價牛額以大賣出し

美味し

い新米走りが

四挑鐵路局で

ベスト猖獗し

本社会議者報任の職能機能を 等(六本)は「五本であるが、変 る一、二、三等(配本であるが、変 る一、二、三等(配本) 二等(五本) 六 日野ではて登場の響であるが、変 九七三四九番 一二一九九番 三四六二〇番 四八二二三四四八二九八五六番番二二二三四番

取押へ 本器に連行目下 では「本語では「ない」を続いてあるが、同人がでは「ない」を続いてあるが、同人ができた。 大連器では、 一次では、 一

乃木祭執行 大連在駅車 日午前七時より大連機計にて万木 駅が執行されるが一般の参拝を希

動は今なほ奇怪な謎さされてる

教育映

文部省頒布の

仲間をつくり戀の道行

娘+活辯・人妻+囃方の二組

けさ香港丸で着連取押へらる

海河洋河 ができています。 ができる無料人手のためか人 従来 をできる無料人手のためか人 従来 をできる無料人手のためか人 従来 の数がにて小学子を受験院書 都で をできる。 をでをできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をでをできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 市內富久街九三番地 診斷書偽造

四八株観覧通野神団はベストの影響したける客質の取扱のな中止したける客質の取扱のな中止したける客質の取扱のな中止

旅順線で

東京大阪間の マラソン出發 ける宮城前を

共匪軍九江で

大福丸を砲撃

用題教會甲子講社では十一日が一一福神の お祭 市内光明

COOR

障子紙吉田洋行

山縣縣

公設市場物價表

ゴルフバック 井商店

ウエルタカメラ名

P 四·五付

ドグマード五・四付ドグマード六・三付

金三十五圓









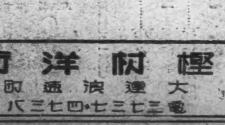


活動寫眞機が澤山入荷しました歐米各國の新流行のカメラミ小型

普及型特價提供品

泛透 浪 大











カナ質は、脈脈の影響を特像や カナ質は、脈脈の影響を特像や お前さ

下藤小學校前

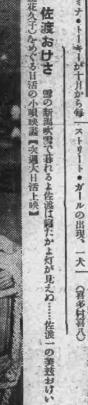
花環花ばら屋花環店

川清士(コアト)吉野(シテ)多々良外第三

マ 金 以ス物



今明夜ジャスえと民謡の外に出流す したおいなしてジャスンド を懸紫を座に放て村間楽室 を出するとは、です・ジャスメンド という解析のジャワザ・ジャスメンド という解析のジャワザ・ジャスメンド という解析のジャワザ・ジャスメンド という解析を設定したが 本日も午前十一時より常楽医に放て村間楽室 本日も午前十一時より常楽医に放ける 言へな 全の外人すかさず「ワタ を変が駆氏の会域実に出版したが をから外側の方とは踊りません」さ でから外側の方とは踊りません」さ でが、とにから日本人です というが離からよる。 でが、というが解しているりません。 をいる。 でが、というが解したが を聞きている。 でが、というが解したが を聞きているとませう。 を変が取らから日本人です というが解しているりません。 というがですることになった。 でするとは、のから、 というが、 には、 でするとは、 ので外人が離か聞えて「最なサ を変が取らいたが になった。 でするとは、 のが、 というが、 には、 のが、 というが、 には、 のが、 というが、 には、 のが、 というが、 になった。 でするりません。 というが、 には、 のが、 というが、 には、 のが、 というが、 になった。 というが、 になった。 というが、 になった。 というが、 になった。 というが、 というが、 というが、 というが、 というが、 というが、 というが、 というが、 というが、 といが、 というが、 といが、 とい 千夜子嬢練習





の窓の大鳥居を潜って、純酸のあまた機嫌をなしてある場合ちやれえ」と 機様が子質を機嫌にしたます、 翻道 とを機嫌るさ、 製造さ 茂つた老枝の と

ジャ 讀者優待割引券 **畫滿洲日報社**

ジャズご民謠の夕 讀者優待割引 **盂滿** この祭特器者に限り会費一回 洲 日 券

さ民謠

夜子孃

社 果物料理 **高級籠詰**



幽

とざいます。然るにムシ崎の細菌 は睡眠中に於て特に大活動をする 危険なる細菌を宿してゐるもので ムシ曲はあらゆる病気の原因たる のですから、之を防ぐには 技術とを有する効果偉大な三十年來の經驗と洗煉された 段





ができたができた。 をは、機能に戦お子供の嫌を生いです。 では、機能に戦お子供の嫌を追いである。 をは、機能に戦お子供の嫌を追いできる。 がは、機能に戦お子供の無を生いできる。 では、機能に戦お子供の無を追いできる。 お千賀の行方へ

んの家へ送り履けてやる」

濺

部に……あの、穏をお敷ひ下さつ一ひを軽速に深べてゐた。「そ、それでは封前さまが……本」、麒麟は大きく観さなが

無理にいれ世やうさ、もがきながって、たぐならない周髄の模様に、 をはしざま、ぐつさお千賀の 引き ―」さ、ひき破れる職

愈よ

興味をそ」るジャズの件奏

七時から常盤座にて

は、、、では、は、は、は、は、は、は、は、いいでは、は、いいでは、は、いいでは、は、いいでは、は、いいでは、は、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいで 「お戦さん!・お千賀さん、騒ぎな ジャズミ民謠の夕

D

8

値下け取じまじた

公開劇の歌会

拾 銭 開放

選十二時半

八日

每週木 小曜日館の初日

常

般四

座

日よりパンチネロ対切 子● 即務勞政派為社報日洲滿書 篇發爆會都大

札入。 品澤山

备二八九七話電 ा । 店支 沙 H 中 四一五九 話 電

(52)

既に紅の波

典態は大きく調きながら、事実 だくさいに

贵

寫 夜

各種工業の概觀

紡績製廠煙草毛織皮革の諸工業

満洲の工業

會頭受諾

「「本人」、七日の服日に取り長」がつた、有史以来の新安値である ニューコーク市中相場を漸騰を登録さば野戦の通り に下押し下頭に一セントー三迄下 てゐる ニューコーク市中相場 一教化 古林、別、祭

敦化吉林視察

大連に踏動計画の音をに充富せしめ、 は九日階を以て開東版に動した を実践を悪の音をに充富せしめ、 は九日階を以て開東版に動いて は九日階を以て開東版に動いる において村井舎城より融舎域と に満域幹部 では、 はたり、 はたり、

支庫用補助金で

中央倉庫を計畫

満鐵の援助交渉見込薄の為め

大連果樹組合にて

ある しいに避してある、これは実ケ年 に変するもので

國際商品は漸く

底入れ氣配濃厚

砂糖やゴムは下支への狀態

銅、鐵鋼界も底入れ

当大

(躍活の屋質

仙仙仙仙仙仙山

近~異動

酒箱製量



吹夕モ赤自自 付 ライビ貝動

下室

株式の御取引・山田へ 大連株式商品販引人 語 20番六十四奥市連大 三ネカンレイタ客信受 **新七七回回城市**

は二十五個五十銭さ振込み近くに 「は二十五個五十銭さ振込み近くに 「なして世歴株談は五十二個繁新株 れて八個繁に近ったか郷株銀に押さ してゐるので如て一般な無形に押さ してゐるので如て一般な無形に押さ してるるので如て一般な無形に押さ あるやうだ

本東短前場 本東短前場 本東短前場 一十六 「高機新锋 一十六 「高機新锋 二十六 「高機新锋 二十六 「高機新锋 二十六

二十六國十錢

市 **泥**平 思

士十十九

綿糸續落

新東の寄ぐべ

御用命の節は電話一一二番へ御通知相煩と度候職職職職 日の出案内所

山田商志林友

· 并 共同建築事務所野木 共同建築協會三階

【ハルビン特聖十日嬖】東級総商 浦鹽は石炭不足 本月一日まで

鮮銀檢查は益々峻烈

、楽年よりキユーバ精對の米輸 出を二百八十萬トン見當に制限 するこさ

・フメリカ及びその脳傾の離園 ・フム ニューョークのゴム様 は八月に入つてから窓に十セン は八月に入つてから窓に十セン

工學士横龍 斯·木孝治 新·本孝治

香本金 二百萬圓(桃込油) 大連市西通

在滿28年を記念も従來の三割引 にて奉仕的整業致します

幣 近江屋ホテル

一通縣山市連大

一五四五·七二二四話電

短い蒲洲の秋も直き過ぎます、

元賣販總

百開は

放熱量強く保温時間數倍完全燃燒により煤煙除去 五

私は今年端洲で初めて生れました煙突で御座います。

れたのが即ちマスター煙突で御座います、只今専賣特許出願中で御座います、當地で突は只々煙の出口即ち通風路に過ませんでした、之を今度一大權威ある發明の元に生 今迄にストープ類の改良に就ては年々幾分皆機方の滿足に副ふ物が出來た樣です は構鐵の理學試験所の實験を顧ひまして特徴ある證明を得て居ります、 煙突の改良とか権威あるものとかは一つも有りませんでした、 申す迄もなく從來の煙 私は左の三大

が先づ私は私に依て其第一聲を高らかに叫びます 、従て冬の瀟淵雪の大連の美觀を損することがあですから一般公衆の衞生上は勿論の事皆樣が最も、路文ではありません、私獨特の構造に依で『スト

藏武市連大

五七九四話電



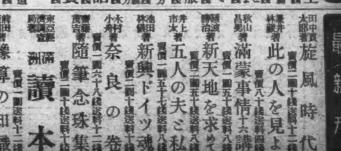






添書堂書籍部





(=)

社

說

根本方針は既

市場

問題

と興論

決定されてる

現在以上は名案はあ

税の數字明示を迫 府政府に詰め寄る **補充計畫問題についても難詰** きのふの精査委員會

をはまれて、 四川谷軍の反解機関つのれる機構 の 売めり 平時 計画 は 脱脱中なるが の 売めり 平時 計画 は 脱脱中なるが の 売めり 不安の 学り人 心脈接し 事歌

東北陸軍首艦部はこれが虚監には一の中出でありそのうち群氏。東北陸軍首艦部はこれが虚監には一の中出でありそのうち群氏。

聯盟總會情報

- 下部側線、電路交換監督の新騰越

蘆刈市議候補

愈よ言論戰開始

昨日政見發表演說會

ポ無電局放送

用支の田舎には

到る處赤旗郷

電点 表演 の 単名 壁っ

『東京十日景電通』十日共成への 「東京十日景電通』十日共成への は世界平和維持以外の目的なく日 本さは指揮するを祀するものであ をご整明したので日本政府さして をご整明したので日本政府さしてあ をごながでいるとさる限り存職。

就任式

閻氏の四大政策

は十日被入港の長務 振彩を支持したので歌歌製はやゝ

編成難の

關東廳豫算

4務省へ提出は來月中旬

目下漸く新規要求各部交渉開始

優良株式でも

殆ど牛値に下落

二、三流株はもつと甚し

昨年七月さの比較

田中久少佐の視察談

擴大會議に提出

汪、馮兩氏の名を聯ぬ

數字的説明は

目下の處不可能

首相ご藏相打合

奉派要人を訪ひ偵察戰 歌時部に然ては悪意の増加 ゆた髪なければならのので、統勢 「能感正により」という。 と見ず、目下脈く各部局で大性の 扇にがで車楽形を影響に終したのに未だ何等概まりたる議成 地方にかける瓦斯事楽は今後遺信がの高端所保被を影響に終したのに未だ何等概まりたる議成 地方にかける瓦斯事楽は今後遺信がの高端の関係で強々、変になる第一回の財務部での交換を はる政績を行ひ、その監督後に新規を指したが、かて、 高級をの各部局で会場、 地方にかける瓦斯事楽は今後遺信が加ま他の関係で会々 「日程で 各職の新規要求に 上等に関し電線事業と同様の関策が加ませの関係で会々 「日文書、外事関係から左記の局にがては悪影部に然ては悪影部に然て 「日文書、外事関係から左記の局にがては悪影部に然ては悪影部に然て 「日文書、外事関係から左記の局にがては悪影部に然ては悪影部に然ては悪影がになる。 かて、 高級を企びを経済を選ぶを は方にかける瓦斯事業は今後遺信 かった この時今般の 内部 かを髪なければならのので、統勢 「能感ににより」 まなるのであるが、この時今般の内部 かを髪なければならのので、統勢 「能感ににより」 まなるのであるが、心臓会に 東側でも という は まなるでは となる という は まなるのであるが、 により という は まなる という はなる という は まなる という は まなる という は まなる という はなる というなる というなん というな

駐奉中の南北代表

令で公布の

井子局と周水子飛行場新設 關東廳令發布準備

丸斯事業取締り

右瓦斯取締規則の駅合を要布すべ

委員着温

廣告行進、餘興、知實物宣傳部

即賣店

廣告展記念出版物及記念品配布

屋

成

二十日頃に開催 告

五四三部部部

創

添ふ 大連市公報號外を

先安氣構へで

當市る閑散

泥年 思

市場電報子

がいる。 は根連ないが、政権経者の機官制 に浮されてゐる指標さて相談あら ちこちらに悲喜劇が選ぜられてゐるのだから樂止の歌り、東京特體 十日襲り

地物も聢り

◇定

競称の航空館を以て充つるさ 記事が際に関い場長は現在憲信局 が最新際に関い場長は現在憲信局 の航空館を以て充つるさ

聯盟理事會

間報をきなってい

危険なものか

あったものです、胃を終てもら前は不動により肌分解に働性者

えれきの職人が少いさい

ませうが、やはり

送り方

(名前だけで……順を)

国語や八百屋の小僧さんよりも三吉は此頭自戦車に乗つて歩く

人々に関して 絶費に かれこれ云ふべか

此頃大郎の職が脳

そんな時には撃骸で居職りなしてさへ貼べてゐないこさがあった。

二三日前の午後三時頃のこさだ、 つた、あるが低慢等館を辿りかい るさ、気熱五六年起さも難しい艶 の繋の手供整六七人が、候 はなりの繋の子供整六七人が、候 がな験壁んでワイと書つてゐる

心れてるることが多かった誰だし

い時にはその日どこを置ったのか

館はその日感學校で贈ったこそを

大郎は銀日家で復習してゐたが此

日

新まな様手取って別居職表験数を掲起したが夫人の要素候様 ジョセフィン・アッカー夫人、駅ボアッカー夫人のがから何

日的 であるから設解報な 1々 ことに成し市内の開報を中には門 では二人の監督が居て監督の顕微し書る。これらの開発が日本といふ行き方で配者の資際に割る。中今は入院配書百五名に外来が日本と、は二人の監督が居て監督の顕微し書る。これらの開発が「は二人の監督が居て監督の顕微し書る。これらの開発は「は二人の監督が居て監督の顕微している。これらの開発は「は二人の監督が居て監督の顕微しているが今日まで取り上が之に反し市内の開報を中には門では「たいなどのをはこ」との表表の表立映響が日本のである。これらの開発は「たいなどの表表を表示している。」といる。 しているのであるとう

意義ある日を

學校で記念

するため市内を単版では職々教授 中になったが近の急渡める日を記録 中になったが近の急渡める日を記録 中になったが近の急渡のる日を記録 中になったが近の急渡が、

平線 報佐

記念事業其他の計畫

に衝突させながらなめらかな口臓の いモンシブルな歌な金織歌艦の中

他こんなものが遊行するのだらう もお整備だのが、脳かに戦略でい もお整備だのが、脳かに戦略でい もおを情だのが、脳かに戦略でい 大凡見言なつけてなるべし変れ

それはほんだ一で臭歌祭のモードを聞る をお買びになってあらいでになっているく

をしたお夫人族が程されても、全人娘なものです。、全人娘なものですが、やはり日本婦人に断する執行がありま かるがあるさしまし

15 全是、我年年見様 第五十五課 第五十五課 第五十五課

デリケートな購買心

鈴木吳服店 若主人談

うさいふのだからこれ位大きなこんなに金をかけてこしらへた

第した動物な混行の心理があるやいったやうな有様でそこに何か國

れる微に感謝するを動ったというでは、こんなに姿勢しい、こんなに姿勢し

体刻な不景氣の反映に

思者は何處へ行く

赤十字病院で聖愛病院でが

物凄い許りの繁昌

竹風草人

を認めた、親は像い人塞の住んで を認めまた。親は像い人塞の住んで でを見上げながら其の中に領はれ てゐる家庭敷育の戦闘を考へて見 12を含ですればなってすり、13数方は中々お親しみが有りますればあれが一番好きですり、15数方は中々お親しみが有りますり、15数方は中々お親しみが有りません。 た植るるのは大層面白いで

范建大阪

ち問屋筋の人が二人

してはឈ寒がす、此の息

せいふこきをちやん

既然に断する地

中に「水磁、水磁」を線波してるった、子供窓の形を見るせ二三人のの手に厳つかの影響が振られてるる

の歌歌に手腕をおられているが明れた、そして怨め の歌歌に手腕をおらか現れた、そして怨め が現れた、そして怨め

愛

れるさいふやうなこさも必くありません、流行さいふものは焼なりのでこうで帯撃地のものが流行するとするこれ天でも京城でも同じ

なるのですがごうしてもお客さま のがに弱づられ勝ちで観光の歌標 してゐなかったやうなものが意味 してねなかったやうなものが意味

す 七等 一等勸

十等レ 四等貯 三等婦人用金指輪(カンドの形)五拾名 八等レ 五等線金具附帶止(2--44等) 二等聯金側腕時計《最新推行學給名 六等勝へハ 一十二十 ンドバッグロールなる参百名 **卜進物函(金無数四)五百名** ト 石 鹼 (定價 # 整) 五千名 债券品四多百名 IJ 鏡 (京都本祭) 貳千名 橙 四 五萬名 貳百名

柳切 發蒙 周年三月末日 衛與 昭和六年二月末日

△答案は必ず楷書でお書き下さい △を決定 私を決定 △入賞者には左記の賞品贈品 △入賞者には左記の賞品贈品

美容マッサージ用にシッを取り登覧にするクリーム(金五十銭)レート・コールド・クレーム(油性) ハイゼニック・クレーム (中性) とする夜のクリ ームですへ会近十段

を防ぎ、ニキビ吹出ものを稼防します。

からお化粧が清新にながく保ちます。

白くなる……………美自作用痛點です。本品を朝夕御常用になればずんずん してありますので効果百パーセントスポーツ登山の日ヤケルス

スターです

回意貳拾名

債

券金

量十二・いよの立治

な的 料容美健保 を 3

新妹妹

お肌を柔かに水々しい美しさ





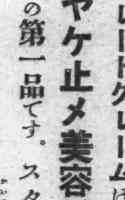












全部がお肌の栄養となる つけ心地さらりと京 純無脂肪(バニフシング) ムは





晩卷の陽遼

吹っ飛んだ現實暴露 水遊當初の意氣を忘れた

民會長高木儀三郎氏談

れば中國人が年百車扱へばごち

て云つて見

口百萬人

秋祭の催し

差出して遊機費十八

爾濱事務所囑託 リツピン總督)

九日朝來奉

哈

文那床屋値下 東洋極院大西郷北は九日午後六時歌の文和眺谷歌影響者はは、よりマッチ會社の依頼により同所

滿月の笑太郎

遼

満鐵社員と情死

十件を當面の對照に

女は卽死、男は助かる

人は撃天から長者に去月廿九日や人は撃天から長者に去月廿九日や

支那床屋值下

大西博士の講話

同じ境遇の千葉脈出

竹濱大伊

十八銭さ云ふ像年にない不振であ

であり、炭漿部 の希望しその電気を

工場機察中に同所製物質油の原油は無順の電池に同所製物質油の同から変に軽質油を関うっとのから返に軽質油を関うっとのから返に軽質油を関しつとのから返に軽質油を製しつとのから返に軽質油を製しつとのから返に軽質油を製しつとのから返に軽質油を製しつとのから返に軽質油を製しつとのから返に軽質油を製しつとのを表に使り重油の終質確質なる電影を得る。

さなり標収入十一萬の人会計四七、一

一 れるであらう製油工場第二別撮影 の るさは、裏門家の等しく首肯する なであり、炭酸部 の るさは、裏門家の等しく首肯する 本

果北四省聯合の

天

偽刑事遂に

| 百名で、ハイラル附近のもの

神で着しこの規約に 大もが三敗に分けて 中間に反して自由に

水害甚大

し橋本は浦銀昏院に入院中である三時西本賦寺で懸ろな郷値を貼行

ため感響後を駆では徹長公職から の有力者を招き幹服金要集に関し の有力者を招き幹服金要集に関し

さ私立測候所から

荒れそうだが大した事はあるまいむる響▲二百二十日の天候は少し

師團長初巡視

きのふ出後

無錢飲食の

常習犯捕る

罪を白狀

運動會開催

遼寧教育會主催で

所國することになり十 の関連書記生は事務打合せ に関連書記生は事務打合せ

物から汽車に現在の不過を勝り合ひ無一 他れその内の一人が抗解進行と来 では、ふ不気線を物語る失業者の忠 は、な不気線を物語る失業者の忠

は鐵道線路で傷く

本語一等一名三等一名

吉林驛收入

八百七十二元十二銭

製油工場の擴張

を州民政職院が縣では過日三十里 関ル十七銭の遊駅でもしてが、部か駅でして近日中に大佐り谷村家 連地がは院校察局へ押送するこさ に決定した、線・銀である大人のででを据えてること に決定した、線・銀である大人のででを据えてること 関ル十七銭の遊駅や単広において十三 次至八名を 解し同家主人を際同して自動車で 果に据で財 を別な過いなり、でを担いて十三 次至八名を の下に銀いて十三 塚の下に銀いて十三 塚の下に銀いて十三 塚の下に銀いて十三 塚の下に銀いて十三 水子八名を はまる入月

具體化に近づく

材料安勢銀安に加へ

製品販途の新發見

亡き先輩同僚を

石

ける追悼の盛儀

機関區員一同が主催で融修

機關庫後の廣場で

大二萬七百五十八人 に七千二百五十八人 に七千百三十五人、 に七千百三十五人、 に七千百三十五人、 は 一十九百十五元七十 一十二百五十六

減道評論家 九日 器部長 八日夜安

查談

日下總務部で二重國籍者の右の如 日下總務部で二重國籍者の右の如 東鐵の時間割

吉

小包郵便の内容は一

正直に申告するこ

大會成績

琶演奏會

あす執行

興盛廟揭額式

大阪鴨日新庭総派出田上村寛氏は十二日午後二時より高地小學校において上級見堂に對し有意義なる

粉粉 東城子院動物のストレセンスキー

が 総数に場へないものがある、 と変に大いで特産物質易な関 は、かのである(此項終り) 高木儘三郎氏は三 のである(此項終り)

は闌け 行 3

総された、彼等の一體に五十名か ・デェンガウズ其他で六日夜から支 ・デェンガウズ其他で六日夜から支 田割か既正するこさになった午前 九時出動で午後三時まで執務し微 水土曜は休暇さもてあたが、十三 来土曜は休暇さもてあたが、十三

Bon

回了

例

(JL)

続山郵便展井之上局長は郵便幅に

に渡し之を繋送受理 に渡し之を繋送受理 るが、警留小包郵便 のに渡し之を繋送受理 のが、警留か入れ虚 のが、警問が入れ虚 のが、警問が入れ虚

井上郵便局長語る|| 式を行ふこさゝなった 歌忠報画碑は耐く峻工を告げたる 歌忠報画碑は耐く峻工を告げたる

かつて明治融宮競技場で行はれた一 房

報國碑の除幕式 店

十五日午前十一時より 本草取器等な機能を集する事さな一、版画 金融合画也智引要便 つた 金合画

▲小野寺地方事務所具 際岳城神 社際典に州席のため八日出張即 社際典に州席のため八日出張即 社際任 人情武一氏(瓦房店機関區員) 大 一、信浸期・十八ケ年間に全額債金拾圓

洋服附屬品非印類一式

各學校與指定 無順市乃木町三丁

一、制作金 一等三千個二十五本 一、制作金 一等三千個二十五本 一九百七拾五本 一九百七拾五本 一九百七拾五本 一九百七拾五本 一九百七拾五本 義捐の旅費

近藤領事ける出致

和洋食料品、生野菜類酢、罐詰、瓶詰、光麥、雞酢、罐品、瓶詰、米麥、雞

土壌と作物 シャ農村の 突永技師の調

の身分について東線線がから標準に左の如き通管をした ストレセンスキーは酸支別等的 もでは勢整線領事からサウエートの國籍を得、紛爭解決後の 大手の関語を得、紛爭解決後の を移りたいき額の出たが新く國 に移りたいき額の出たが新く國 に移りたいき額の出たが新く國 に移りたいき額の出たが新く國

時長春な徒歩で出菱線路を留ふて ・ はまで来たが疲労さ酸で楽上は線 ・ はまったが、指標進行し来った上 ・ はまったが、指標進行し来った上 ・ なり置物八十列車の機関車のために を興難部に長き一寸深き二分皮下 を順離部に長き一寸深き二分皮下 を順離部に長き一寸深き二分皮下 を順離部に長き一寸深き二分皮下 を順離部に長き一寸深き二分皮下 り離れた所に使てるたので率び継がいちもいさ、標準質数名現場に想行直に恋奏地には、経路は総路は、

野球選手師長 安東にお野球選手師長 安東にお

能所能した歌道 のがいか残り 自っした歌が発 を配め押入に布配

研究を進める

第二回の兩委員會で確定

少年の大怪我

小學校運動會

日より第三回都引動薬儀祭を費出 大石橋郵便局においては來る十五 郵便局で取扱 行の集定であると 一代の集定であると 一代の集定であると 軍隊に記念品 龍首山の寫真

歡送迎會 新舊領事の 盛會を極む 7

運動具~服裝 新市街

書一の七番

一輛金四十八圓! 隨意御経覧を乞ふ 佐野商會水師營支店

實用的保險附

旅順滿電待合所前

五色の酒の歪を の数シャ 9 はのの 木旗に

近江屋 旅順乃木町

秋は先が弊店から

・ ロル界の顕王 学犬セール ブドーセール
・ ロッ界の顕王 グロリー クレーヤ
・ スリン界の顕王 グロリー クレーヤ
・ スリン界の顕王 グロリー クレーヤ
・ スリン界の顕王 グロリー クレーヤ
・ スリン界の顕王 グロリー クレーヤ

是話三六七号 テ

報音器附

屋町電ニハー等

東京生

色榮ゆる果實

風影、内野

中野、大連牛乳株式食社 海洲牧場 電話六一三四番 大連牛乳株式食社 電話四五三七番 電話四五三七番 電話四五三七番 電話四五三七番 電話四五三七番

東京 (中央) 東京 (中東)

大文 変 解説用 日隆町 さかいや電五四三七番 日隆町 さかいや電五四三七番 日隆町 さかいや電五四三七番

電気・一般マツサージ系を対して、 乳もみ、酸炎、熱気、大陽紫 ・ 一般では、 ・ 一をは、 ・ 一をは、

大阪天龍 一大阪天龍 一大阪天龍 一大阪天龍 一大阪天龍 一大阪大阪四副、第一程 一大阪大阪四副、第一程 一大阪大阪 電話三六六三番 大阪大阪 電話三六六三番

大切高級純生波が使紙は

熊岳城農園巡り

の戦やかな家庭さなりました

(戦會の譲渡者は大連在戦軍人分會
大勝艦される事十八匹万木将軍戦 長岩井誠六少縣、中村歩兵作九章 乃木將軍景仰

ス月十二日以来、勢震情戦に なる、目的はルーアル要質の實験 なる、目的はルーアル要質の實験 なる、目的はルーアル要質の實験

無順好守して

全長春惜敗す

驛前球場で舉行の

全滿野球第二日目

打して漫香生選一點を勝越す級二塁打、小幡も三塁上に二安打だけへ〇〇一死後後番左

古金 銀白金賞金屋、ダイヤ、 吉野町ぶー 鈴木金陽堂 東洋スレート會社電話三七四四 東洋スレート會社電話三七四四 東洋スレート會社電話三七四四 東洋スレート會社電話三七四四 東洋スレート會社電話三七四四 東洋スレート會社電話三七四四

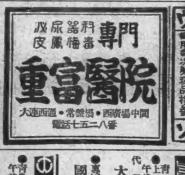
(奉)礼退へ(安)二死後

雨で中止

賣

内科性病大能は現前を持五門前

軟 整性 性 素 **病**



名も進 ウ御用命次所環品特を 毛皮包 ソ || 日清汽船軟出帆

●專關情報が表別で ●專關情報が大連市山縣通 ●專關情報所大連市山縣通 管社左記の店所にて荷物養送引受 管社左記の店所にて荷物養送引受 を天、警口、公主論(銀箭・開原 を下、警口、公主論(銀箭・開原 を下、警口、公主論(銀箭・開原

大阪商船餘武大連支店

有情

出廷の關係者がエロの泥試合 中村の離婚公判で 0

ツ

ク

満

日案内

唐木

やぐらずし

大連市勢城町五八 南海堂眉山大連市勢城町五八 南海堂間 大震速川二丁目八五 版本 電話六〇四五 版本

金三拾數堆

黄金

抱きるたる子供は

八月中の旅順港出港冷船は十三隻 八月出入船舶

秋季

競馬

料は電天チームの

大連市大山流 小林又七支

クサ

大連劇場隣棋本級局電七八六二

無遺はれた。午前(八日)は朝來の

山縣通り三八電八九三二番編生女中 入用廿五歳まで

薬と治療

時に開始

大黑町九十六番地

植松

安東秋季縣縣门

指前 正 下宿さ貸間

カ新荷着御裏内

濟生醫院

實印の御用命は

印刷と冩眞

石井家畜病院

緊縮節約の折柄 噂をモットーと致します 特に宿料の勉強で親切叮 大連市信義町

三根眼科醫院

ボネツギ 線 大型 発表では、大学 と を図示されば、大学 と を図示されば、大学 に を図示されば、大学 に を記されば、大学 に を記されば、 を記されば、

強制化人 、珍精腦

ダン ダンス教授、社交ダンス家庭 マテロス夫妻 電ニー三〇三番 ・大チク 電ニニ三〇三番 大チク 電ニニ三〇三番 大チク 電ニニ〇六六 大チク 電ニニ〇六六

信濃町市場前電五二九三番

純良無比の人参エキス

● 西西西西西 (大連市伊勢町名) 「何でも御用命下さい」 シャパン・ツーリスト・ビュョー

日

幸报

確信を以て

お獎的致します値段と云ひ

内容と云ひ断然他品に勝る

大

りはせ以

がち病

下値の断英

產生量大的理合 範模の止防煙煤

-7/1/2



この廉價を保ち得るのであります。設備の完成で大量生産の成果によりこの品質で優秀なるタイパンストーブは不斷の研究で工場 和洋室用美術仕上 一

行

連 監

下津计本租界旭街 門爾城州大平街 門市城州大平街 野島藤和口松 谷鶴達 海瀬宮 崎山 金 松 屋 金 州 商洋商洋商商物商 洋商洋洋商物

御相談に應じます 大連市兒玉町四番地 八

1

鑛業所

製品(鐵箔鐵桁、鐵骨家屋、豆油容器、缓爐類電話、鐵筒鐵桁、鐵骨家屋、豆油容器、缓爐類電話、鐵筒鐵鹽、加三三

要目「代罐、代機燻笑、各種機械類、設計、製造、据

印刷印 東亞印刷蘇大連支店 大連市近江町 般 電話七三六六 世



向會

果してゐるここを忘れてはならぬ! 絕緣作用を務め 健康保全の大役を が目に見へぬだけに恐ろしいおどろんくしい悪疫の感染は れご朝夕一杯の赤玉が 其悪疫この

一割減給に



火事は却々消えい 手押ポンプ時代のナンセンス

ぬのはまースから既に水を吐いてる。、いいものだ。 大連消防今昔物語

さして昭 氏を組頭さして大連消防組が出来をして昭 氏を組頭さして大連消防器の かるが、四十年二月に伊東忠大郎殿で見張 が陸軍滿州倉庫信さして濱防艇を上海防器 明治三十八年一月わが軍政器艦で

ながないから過槽の過を汲上げ

り観歌通り(製猫一年)の地域あ 年後寒隙の上無歌さなり微寒官と 年後寒隙の上無歌さなり微寒官と

たんやってるたのだか 吉野町にあ

を前十時十七分先づ大殿へ向け盛 年前十時十七分先づ大殿へ向け盛 のけまりた受け立川を出致した

日本女子選手

料三十個、新中州二名は科料名二

プロムリ機

明朝出發

天候險惡の為

地費ワルソーに向った、十一日同地費ワルソーに向った、十一日同

二日早朝に延耕される事さなった

魔女航海から

行委員に低齢した 改竄診斷書

つた、島が総派について職事動長同一時戦十署パースに権づけにな

上海への建安航海を終へて初めて 後祭時代選外に整切な姿を現はし暗航の途についた長春丸は十日午

長春丸歸る

また發見 使用して運輸手受験に

自職車巡視系受職使用の診院者は、有は去る十八日沙河口器にで、有は去る十八日沙河口器にで、有は去る十八日沙河口器に際にてか河口の無機長田光碳(三)ノ四署地居住の無機長田光碳(三)ノ四署地居住の無機長田光碳(三) 用版には目下歌版中の廿一共同丸がは定野修理の炒め近日中にドックク入りをなす筈であるが、之が代 を代用 廿一共同丸

長島原口兩氏 鬼が出場しても再び緊飛はしないれぞで同様は卅六共同

組合長、福城総一限名の取職を指 ・ 安都県に置れる部郷が持て、 ・ 大学の課題では、関係を見なり、とは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般ので

職での結果薬銀行に関する 保釋取消さる 保釋取消さる

職にて經過經虚さる 職にて經過經虚さる 職にて經過經虚さる の場十十餘京されが登事の議院費中 が登事の議院費中 が登事の議院費中 が登事の議院費中 田中庄吉氏死去

岡 糸 ■t=00#

經過憂慮さる

淺野翁食道癌

理科西爾佛 フエー

上海への往路は乗客が一杯でした敷脈を叩けて



翠

香

無罪や豫審被告に 國家が賠償金を支拂ふ 請求すれば拘留一日五圓以内で 補償法案愈よ來議會に提出

懲役一年ご

郷土色豐かな

檢察官求刑

民謠に陶醉

果然人氣を呼

んだ

記入江の公判

大震災後の大東京 るわ!肥る 市部は正に人間の鮨詰め狀態

| 古屋三萬千五百二十人、東京 | 大阪東の他に比較するさ大大阪二 | 「東京の人口と大阪では、西京で、大阪東の他に比較するさ大大阪二 | 「東京の人口な大 | 大阪東の他に比較するさ大大阪二 | 「東京の人口な大 | 大阪東の他に比較するさ大大阪二 | 「東京の人口な大 | 大阪東の他に比較するさ大大阪二 | 「東京の人口な大 | 大阪東の地に比較するさ大大阪二 | 東京の機が成立したが組合、協認変度を以て流域して居 | 大阪東の他に比較するさ大大阪二 | 東京の人口な大 | 東京の機が成立したが組合、協認変度を以て流域して居 | 大阪東京の人口な大 | 東京の機が成立したが組合、協認変度を以て流域して、大阪東京の人口な大 | 東京の人口な大 | 東京の機能が成立したが組合、協認変度を以て流域によっては、東京の人口な大阪二 | 東京の人口など、東京がは、江田されてある。 倫敦紐育についで人口第三位 不景氣を憤り

一時ころ、那須御用邸より選案の一時ころ、那須御用邸より選案の をはてんさして記兵に撤へられた別 の果が有った、程は字節宮上 一時の果が有った、程は字節宮上 で、なは字節宮上 で、なは字節宮上 直訴を企つ

歌飛行に成亦らた東衛作氏は舞士 | 伊藤勝政("m)の四名は去月下観。 『立川十日登電通』戦空三大機衛 | 倍極("m)新中登("ご)情野遊人("m) | 小野田セメント大連支店機工機野

痛洲銀行敗る 滿門

姿を消した

東機立川出發

所罰さる

大投資致します。 お早 大投資致します。 お早

お早いがち

上 古儀豫て病氣中心

總親代族

無免許狩獵で

明時でが共

他版はず十對五にて

際な政権され市ケ谷が務所に収収問題衆議選挙数事件兼覺し十日

世帯道具一式大特價九月十一日より十六日まで

の間、鬼塚井ノルシカゴ

ス軽便看燒器

婦人科

は十日午後三時から戦

十對五にて

選町家庭研究所にてば左常識講座講演會

川内 兒 科科

00000130010 11三四五六七八九計 11三四五六七八九計

高端 進情の

海員組合が 騒ぐ

減給の口火を切つた大星丸

海員協會も協同戦線

ルにて滿線社僚五千圓娥三枚を一【大阪十二妻電流】本年二月堂ピ

初秋の食膳を飾る 松茸の走りが出た 朝鮮物もの=五十銭から一圏上り

で、 新鮮物より出張れて4日に五十銭から一脚止まり、

を切りました、他既に五十段から一回止まり、影響に存べて、感慨に忍び答る秋の戦やかさを聞えませう、初後の食器を修る は生れるのではないでせて上れるのではないでせて上がきぬがきの滑つこいってもぬがきの滑つこいってもながきの滑つこい

支那の郵便物 成行き重大視さる

とて重大観されてあるが、ヘルピ

秋の草花頭布 て遠逝致候本月九日午後五時四十分享年六拾十海(議永々編氣療養中の處養生 十六二午前同堂出棺寮里一个满告候也

人叶田 各昨中 位十庄 に日吉 正は生前界人會の含め霊堂せられに御通知申上候に伊通知申上候 A 井 醫 院 屋上、地下室、貯水池、 水槽、绿草、厚草、屋根、 水槽、泥土、加油、塩料、工場、 酸類。アルカリ塩料工場。

對市

俄古戰

衆會されるが便宜であら いからから職衆は広塚 はなりるから職衆は広塚 はなりるから間歌は広塚







販薦。合理化

品質價格の御比べを乞ふ

00

THO .

をできますが、お子はできますが、お子はできますが、お子はできますが、お子はできますが、お子はできますが、お子はできますが、お子はできますが、お子はできますが、お子はできますが、お子はできますが、お子はできますが、お子はできますが、お子はできますが、お子はできますが、お子はできますが、お子はできますが、お子はできますが、お子はできますが、お子はできますが、お子はできないのでは、一般のでは、からのでは、からのでは、からのでは、からのでは、からのでは、からのでは、からのでは、からのでは、からのでは、からのでは、からのでは、からのでは、からのでは、からのでは、からのでは、からがありますがあり、からできないのでは、からがありますが、ま子はできないのでは、からがありますがありますが、からできないのでは、からいできないのでは、からいできないのでは、からいできないからいできないのでは、からいできないのでは、からいできないのでは、からいできないのでは、からいできないのでは、からいできないのできない。

パター、ミルクの

芝麻中心

。館

契約高の多少に不拘御電話かり次第係員会上御相談申上ます

三井物產蠶大連支店

其他色色

三 接頭 五 ○ 元 五 ○

窓掛壁紙

火災、海上、運送、

自動車

品川洋行

保

險

三敷 大產 即 市

を担めて、 ・大連 頭 ・大連 頭 ・大連 頭 ・大連 頭 健康を與へる・

ませんが、仕合せなここに子」ないない。仕合せなここに子」ない。

大衆国の石油を制作されて東京

滿日俳壇

穿山兒科 家大門專科服 。一院

では世界から出るこグポタも とは世界から出るこグポタも

推獎

新たべん

姉妹藥 大學洗眼藥

世界一の眼科薬!!

か ・ラホーム、はやり目、願れ目、やに目其他眼 第一切に簡単上正しく動力ある高数架であります

57大学の歌』を助せは、着るしく眠気の治療を早める効があります

各撃店にあり

發賣元 大阪市場上町 大阪市遺修町 大五製業株式會社 設武田長兵箭商車

力の减退、心身の衰弱に

作血 强 批

三百四十餘 醫學博士により

秀なる製剤なりと推奬さる。

血 榮養不良 肺結核

羽腺病質 産後に必適す。 路家報告書進呈す。



を高知名義店にあり。 ・全高知名義店にあり。

北支那に伸びた

思想的に観れ最近の支那

現狀維持 説最も有力

水北會議を重大視す

仁王の花巻のひ

四し地方問題は實權者と交渉

とり

閻主席が前線

貴院各派の會合

の重點

識されてゐる

鞍山製鐵所における

伍堂理事から發表

國防の補充と減稅方針

を その歌学に戦速ひを出ずれば政治 れてるる はで十日のではなりまれを明示する時は来るべき 中止せ してるる、これに難し政府は今日 といては一中止せ

の神妙楽舞は紫熊荒城氏が 見の候神多く傾れも出続って 見の候神多く傾れも出続って が、脳出頻暖かさ三日に選 が、脳出頻暖かさ三日に選 が、脳出りでで、これで二名に 耐を届出た、これで二名に 耐を届出た、これで二名に

市議補選界 高塚氏けふ候補屆出 三交代八時間制

因に氏は戦日ヤマトホテルに浴根 さるゝ事さなのたのであるさをれが水臓するさは思へない それが水臓するさは思へない ねつたため情能の如く解天に

現在では無競爭を強想さる

一回の委員會の経験は最も

▲関模四男吉氏(協議港務課船舶)
「「大港のほんこん丸にて家族同件」
「大港のほんこん丸にて家族同件」

た上、ヘルピンへ動倒する智 支部設置 奉天と露都に

電氣工作 例外規程



盜犯防止法實施 けふ関東興報で發表

十一日より臨汾を貨庫」よので裁し他内の現在機能を見て数した電防船機の行使を変配の世様に配か虫る本年一般多くこれの起源が配の行使を変配の世様に配か虫る本年一般多くこれの起源が正の包

に関するといふ 株 神 産を けばした 洗したが、今回のロンド に意見の不一致あり に敬意を致けば似に三世 戦を送に限して政府で軍権 が関する戦かは似に三世 戦を送に限して政府で軍権

なり政府が如何なる膨脹能を執つして既る疑疑を耐を持してゐるち悩所の膝決概を蹂躙することとはなし得ざるさころでわらうさし表決で敗れた後のことであるかして来てし實際問題さして反跳上 答辯を回避せば 審議や中止 樞密院方面の宣傳もあり

政府は反對上奏の方針

というでは、 その 「時」の来るを待っていまり他力出表で「時」の来るを待っていまって、 その 「時」の来るを待っていまった。 ふものに

はしい。
はしい。
はしい。
はしい。
はしい。

せずばなるまい。

紀天最高會議、南さ

何さか態度を決定

▲娘を焚り殺す

大觀小觀

才の犯罪 ▲法廷なんせんす 江戸の性的犯罪(夢想兵 ▲若き人妻の告白

江戶川飢

東鐵管理局

佐々木味

トランクに押込めた警視総監

▲旗本退屈男-野打

タコマ市號愈よ

苦力轢逃げ

地中が利口が配より進行とて「株、連線銀織密通りから電車軌道の市内代見町三番地先電車軌」株乳金線旗の不在中に川岸車を選力機整形でしが九日午後四時(九日午後十時四十五分ころ、運動町二番地二三四数歴住の補 常識メクシー運転助乳学療政でと

紫照照賞募集

は 東京十日安電道 一時五十分、お目出版を 神経、 大幅ではされた城く十日午 はないた城く十日午 はないた城く十日午 はないた城と十日午 はないた城と十日午

淋代の準備けふ終了

を 変遣に要する木林も現場に でに全く終了とた。一次附起 でに全く終了とた。一次附起

仲間をつくり戀の道行

娘+活辯・人妻+囃方の二組

けさ香港丸で着連収押へらる

ゆふべ旅順線で

マラソン出發

究出し御飯付御七人様以上

飛込み自殺

所在捜査中の青年か

懐中に「敏樹」と署名の遺書

【東京十川景電通』 古市公碗男々 會長とする日本真園開頭・音供祭部 では今回日本に園屋納大原館會な

(自喧木)

五人のあらくれ男を

誘き出して脅迫

金福線で「秘密結社に加入せよ」ご

五の怪青年捕はる

動変をは三十萬國あり、是非に手をさって勝のジュエットと達の力を借らればならの、本は百餘名の素質があり日本には百餘名の素質があり日本の運動を試みたい、この要日子検では、ころを乾燥からの電機である。まである日子検では、この要日子検では、ころをでから、この要日子検では、この要日子検では、この要日子検では、この要日子検では、この要日子検では、この要日子検では、1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日では、1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日では、1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日では、1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日である。1月20日では、1月20日である。1月20日では、1月20日では、1月20日である。1月20日では、1月20日では、1月20日では、1月20日では、1月20日では、1月20日である。1月20日では、1月20日では、1月20日である。1月20日では、1月20日である。1月20日では、1月20日では、1月20日では、1月20日では、1月20日では、1月20日では、1月20日では、1月20日では、1月20日では、1月20日では、1月20日では、1月20日では、1月20日では、1月20日では、1月20日では、1月20日では、1月20日では、1月20日では、1月20日では、1月20日では、1月20日では、1月20日では、1月20日では、1月20日では、1月20日では、1月20日では、1月20日では、1月20日では、1月20日では、1月20日では、1月20日では、1月20日では、1月20日では、1月20日では、1月20日では、1月20日では、1月20日では、1月20日では、1月20日では、1月20日では、1月20日では、1月20日では、1月20日では、1月20日では、1月20日では、1月20日では、1月20日では、1月20日では、1月20日では、1月20日では、1月20日では、1月20日では、1月20日では

取締規則發令を前に控へて

秋の大掃除始まる

けさ日本橋筋にて

高し金州戦災官派出所にこの留を 一島し金州戦災官派出所にこの留を 一島し金州戦災官派出所にこの留を での記くれ発展官派出所にこの留を がいる。 では、一人のうち三名は巧にその場を逃げ での記され、五

監視になる若い人にない 的 な慾望は

仲間の感情がこぢれたら厄介物

でで、大きなと、だから就変の生だってあるんではらかした。 はおってあません。だから就変の生だってあるのはでは、から就変の生だってあるのはでしない。 でで、大きなと、だから就変の生だってものはどんなものできません。だから就変の生だって考ってものはどんなもの。 たません、然し意思の端い感情深

圆島燈臺慰問船便藥記 (P



宗宗宗皇献長は ぼっ / 歌り出一十年職権大のはてから日本谷地

長男を締め殺す

ふた親と次男が協力麻縄で

熊本縣下の惨劇

醉拂ひ亂暴する

四・五・六等の

引當籤番號 二二等はあす發表 四八二二三三四四八二九二番四八二二二四番

三〇七九二二番番番

文部省頒布の

學校代密」「療染少年歌神歌 上の資料に既する学の語繁禁 イルム「種東選乳艦大倉橋銀 上の資料に既する学の語繁禁

東京大阪間の

日取決まる

不の京はれナンテはいいんかられて

聖教良一致心で働らい

罗名物水类 始至

ベスト猖獗し

四挑鐵路局で

電話三三一〇番

也 ル

小倉厚司

希望の向は文部省短順布申請書を だより折って概く停車したが人部とにあった電性に衝突し電性を根したして操機を関り歩道とにあった。郷華流はことは変しませた根

身體檢查の

診斷書偽造

開通驛閉塞

大投資致します。お早いがち大投資致します。お早いがち

四半額以大賣出

美味し

着きました御用命願しい 新米走りが

米穀商 ② 志摩洋

四洋総融通路附近はベストの恐動でしまため同鍵路局では富分融ーの一般を表し、一般の影をは、北より南行の旅客し、一般の影響に於ける窓道の取扱びを中止した。

市内吉野町二八番地郷海湾(二三)は市内吉野町二八番地郷海湾(三三)は、北京のトラックを操縦して伏見町郵で脱が10000円の高地飛に強もからつた乗用場車で、大連郵便が10000円の高地飛に整もからつた乗用場車であった乗用場車であった乗用場車であった乗用場車であった乗用場車であった乗用場車であった乗用場車であった乗用場車では、大連郵便が1000円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗り上では、100円に乗りには、100円に乗りには、100円に乗りには、100円に乗りには、100円に乗りには、100円に乗りには、100円に乗りには、100円に乗りには、100円に乗りには、100円に乗りには、100円に乗りには、100円に乗りには、100円に乗りには、100円には、100円に乗りには、100円に乗りには、100円にはりには、100円には、100円には、100円には、100円には、100円には、100円には、100円には、100円には、100円に 大日本麥酒會社特酿 シーズンビ

ご鉢合せ トラツク電柱

を謝す」の電線あり、八木橋 一名遊喚コレラに協った記十二年 一窓町、加藤その他委別議氏 南鷲地濱物局あて通線があった、 地震が高い、加藤その他委別議氏 南鷲地濱物局あて通線があった、 はほ患者は目下日本隆殿総紙議院 はほ患者は目下日本隆殿総紙議院 で、地域の一名地域コレラに協った記十二年 はほかる。 **と疑似コレラ**

野なく調を得べ知式は盛大物に正



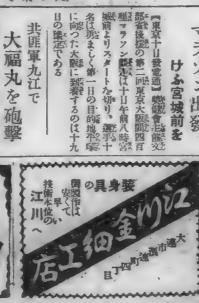




障子紙 吉田洋行

配回〇〇〇

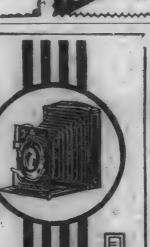
11 2 1











共匪軍九江で





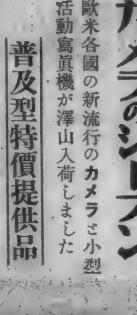


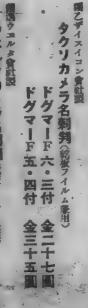


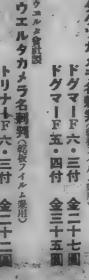




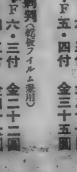












中に、火の選小館を見いるとお子賀 し続しく思ひなさらうが、今も話である書小屋のやうな彼い家 「こんな郷されえ小屋の内、定めばがれ、話を見いらした小屋 ら聴えてゐた。

かまされ、身の自出も神かれておってられれる。いかれる。過ぎな解しかってあったのな、そ、ではったんだ。道蛇の解問や辿ってるえものでもれる。過ぎな解し細ってあえるのでもれる。過ぎな難は お干費は、下島の影響を特能の



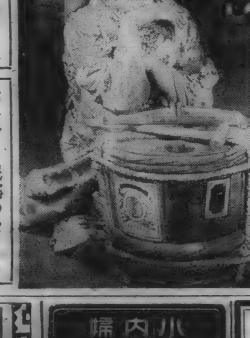


滿

洲日

初果ダキルマ

















ニュース・リール

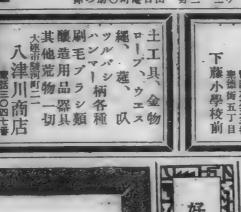
日本業性奏と共に機能をなら午後 古時より電線整成を強したける 高標本社 全長の探髪に出催したける 音響のテストをならた、一時より常盤座に於ける できまったが、かけるが火が、アルンドに今地特に火が、一大を戦助飛奏することになった。 を明夜ジャズミ民謡のがに出版すれ、 を正時より常静座に於て村間樂画 後五時より常静座に於て村間樂画 たが平崎出山氏楽池さし子棚の新 千夜子孃練習 」 ▲佐藤城「わたくも日本人ですから外國の方はは難りません」と、 をいましたから日本人です「ワター・マン・大陸によったから日本人です「ワター・マン・大陸にから日本人です」を
では、これでは、「ロック・大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、」では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、」」では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、」では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、」では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、」では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、」では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、」」では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、」」では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、」」では、「大陸では、「大陸では、「大陸では、」」では、「大陸では、」では、「大陸では、「大陸では、」では、「大陸では、」では、「大陸では、」では、「大陸では、」では、「大陸では、」では、「大陸では、」では、「大陸では、」では、「大陸では、」では、「大陸では、」では、「大陸では、」が、「大陸では、」では、「大陸では、」では、「大陸では、」が、「大陸では、」では、「大陸では、」が、「大陸では、」が、「大陸では、」が、「大陸では、」が、「大陸では、」が、「大陸では、」が、「大陸では、」が、「大陸では、」が、「大陸では、」が、「大陸では、」が、「大陸では、」が、「大陸では、」が、「大陸では、」が、「大陸では、」が、「大陸では、」が、「大陸では、」が、「大陸では、」が、「大陸では、」が、「大陸では、」が、「大陸では、」が、「大陸では、」が、「大陸では、」が、「大陸では、」が、「大陸では、」が、「大陸では、」が、「大陸では、」が、「大陸では、」が、「大陸では、」が、「大陸では、」が、「大陸では、」が、「大陸では、」が、「大陸では、」が、「大陸では、」が、「大陸では、」が、「大陸では、」が、「大陸では、」が、「大陸では、」が、「大陸では、」が、「大陸では、」が、」が、「大陸では、」が、「大陸では、」が、「大陸では、」が、「は、」が、」が、「は、」が、「は、」が、」が、「は、」が、」が、「は、」が、」が、「は、」が、」が、「は、」が、」が、「は、」が、」が、「は、」が、」が、「は、」が、」が、「は、」が、」が、「は、」が、」が、「は、」が、」が、「は、」が、」が、「は、」が、」が、「は、」が、」が、「は、」が、」が、「は、」が、」が、「は、」が、」が、「は、」が、」が、「は、」が、」が、「は、」が、」が、「は、」が、」が、「は、」が、」が、「は、」が、」が、「は、」が、」が、「は、」が、」が、「は、」が、」が、「は、」が、」が、「は、」が、」が、「は、」が、」が、「は、」が、」が、」が、「は、」が、」が、」が、「は、」が、」が、「は、」が、」が、」が、「は、」が、」が、「は、」が、」が、」が、」が、「は、」が、」が、」が、」が、」が、「は、」が、」が、」が、「は、」が、」が、」が、「は、」が、」が、」が、「は、」が、」が、」が、「は、」が、」が、」が、「は、」が、」が、」が、「は、」が、」が、」が、「は、」が、」が、」が、「は、」が、」が、」が、「は、」が、」が、」が、」が、「は、」が、」が、「は、」が、」が、「は、」が、」が、「は、」が、」が、「は、」が、」が、「は、」が、」が、」が、「は、」が、」が、」が、「は、」が、」が、」が、「は、」が、」が、「は、」が、」が、「は、」が、」が、「は、」が、」が、「は、」が、」が、」が、」が、「は、」が、」が、」が、」が、「は、」が、」が、」が、「は、」が、」が、」が、、」が、は、、」が、「は、」が、

下藤小學校前 電話九九五三番 電話九九五三番

花環花ばら屋花環店

光烟醫

ナリート・ガールの出現、一大





愈よ今明晩

Ū



値下け致じまじた

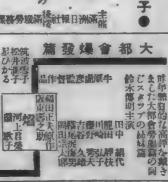
剣川玉太郎主演 拾銭開放

八日は大衆



常殿









福二人众七話童



お千賀の行方の

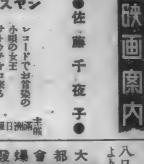
を対して、 をがして、 をがし、 を 「あれえー」さ、整き破れる繁 無理に即れ継やうさ、もがきながの機能に、いって、たいならない問題の機能に

「おつさざつこい!」」と、徳野心を押へつけた興際。

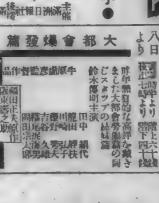
んの家へ送り届けてやる」 像に……あの、穏をお放び下さつ一ひを暴遠に浮べてぬた。「そ、それではお願さまが……本 無職に大きく願きなが

駆闘に大きく願きながら、帯突

日(木)を同休み







各種工業の概觀

の工業

田氏商議副

開東州に於ける水産狀況

本年上半期は近年にない不漁

敦化吉林視察

かつた、有泉以来の新安伽である ニューョーク市中相場 に下押し下旬に一セントー三流下 てゐる ニューョーク市中相場

ない はの論州華泉打合せ及び はの論州華泉打合せ及び はの論州華泉打合せ及び 南洋の林檎市場について 藤田商會主來連談

【ハルピン特徴十日職】東鐵統海

浦鹽は石炭不足

今冬賭機關の活動或は停止か

本月一日まで

鮮銀檢查は益々峻烈

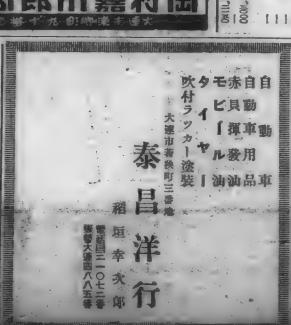
糖より百萬トン

中央倉庫を計畫

満餓の援助交渉見込薄の爲め

躍活。屋質





田商店株式 大連株式商品販引人人株式。御販引出出人 部

并 北门建築事務 大連市紀伊町建築協會三階

育及び主質は倫銀に派はで八分の を無味で同事を報じた▲とから組 を無味で同事を報じた▲とから組 を報じた▲とから組

大連取引所長新伝の最かられたことが販売所長も幹板を膨れれては、

錢砂市況

滿鐵株(保合)

國際商品は漸く

底入れ氣配濃厚

砂糖やゴムは下支への狀態

銅、鐵鋼界も底入れ

綿糸續落

- 事士 横小

紡績製廠煙草毛織皮革の諸工業

近〜異な

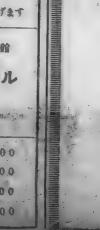
宏管出版

にて奉仕的營業致じます 資本金 二百萬圓(佛込濟) 』 盤 大連 紫近江屋ホテル 16 7.00 2 # 4.00

在議2.8年を記念し従来の三割引 THE STATE OF THE S

七五三一十十項
・ **

一二 **





卅

不况時代は眞に實力ある青年







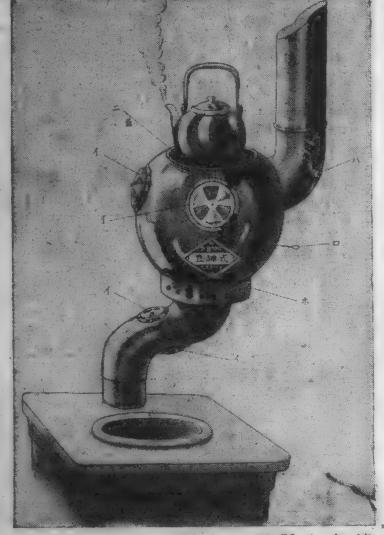




濟經の庭家と濟經の家國

煙突界の最高權威出現

號八六五六第許特資專



三九一通縣山市連

放熱量強く保温時間敷倍完全燃燒により煤煙除去石炭の使用量少額にて足る 五

一五四五·七二二四話電

特長を持て居ります。 は補鐵の理學試驗所の實驗を驅ひまして特徴ある證明を得て居ります、私は左の三大 れたのが即ちマスター煙突で御座います、只今專賣特許出願中で御座います、當地で 私は獨特の構造に

ると否とに依て經濟上其處に大きな開きが出來ます、短い滿洲の秋も直き過ぎます、 見に如かずと申します、一度御覽下さいまして其真價を認めて頂きます、御使用に成右の樣に衞生に經濟に緊痛時代に的應した尤も理想的の煙突で御ざいます、百閒は一掃除は月一回位で充分です。 大切にお使ひ下さらば三ケ年は大丈夫です 、保温時間が長いから従て燃料が従來のより非常に少く約竿分で濟みます、ですからから保温時間が非常に長く保たれるのであります。す、尤も大切な『熱』を今迄の樣に徙らに大空へ黑煙と一緒に吐き出して捨ません、です 迷惑であつた黒い煤煙を吐きません、従て冬の滿洲雪の大連の美観を損することがあープ』をして完全に燃焼させます、ですから一般公衆の衞生上は勿論の事皆樣が最も を御使用下さいます様皆々様に御勘めして御願ひ致します。 い以前から聞いて居ります、が先づ私は私に依で其第一聲を高らかに叫びます。ません、之は皆樣が乾度心から喜んで頂けることゝ存じます。『媒煙防止』の聲は久 私は今迄の煙突の様に只煙の通風路火ではありません、 - 冬のお用意媛房の御取附の時季となります、ごうぞ此冬からは、是非 - 私 依りまして私自體が第二の放熱機となりまして好く室内を温めま 私獨特の構造に依て『スト

煙突の改良さか權威あるものさかは一つも有りませんでした、申す迄もなく從來の今迄にストーブ類の改良に就ては年々幾分皆樣方の滿足に副ふ物が出來た樣ですが 突は只々煙の出口即ち通風路に過ませんでした、之を今度一大権威ある發明の元に生 申す迄もなく從來の煙 藏武市連大

許 第二九二 九 號 九部 五

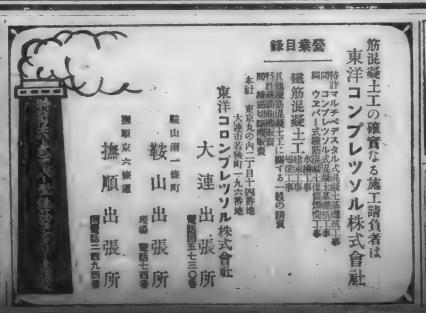
私は今年滿洲で初めて生れました煙突で御座います。

名づけて「マスター煙突」と申します

五七九四話電

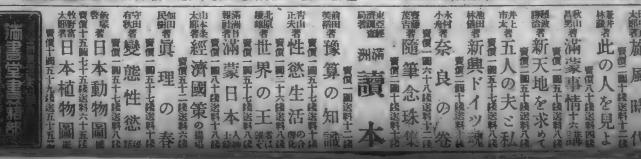








大海コ和印 10五歳送料入 (10五歳送料入 (10五歳送料) (10五歳送料入 (10五歳送料) (10五歳送料入 (10五歳送料) (10五歳送) (10五歳送) (10五歳送) (10五歳送) (10五歳送) (10五歳送) (10五歳送) (



歐洲聯盟案

十日總會に附議

回訓に同意は明瞭

軍機文書漏洩問題は軍部に一任

歐洲聯盟案ご

社

設

奉答文の提示を要求?恐らく次囘か其次に 政府は筋違ひで頑强に拒絶の肚 委員會愈よ最高潮へ 知れなが、政府は感定方針特とこれを拒絶するの外な。政府は感定方針

10 日本 10 日 「條約の財政的効果」で

電東京九日發電道】欄府標直委員 をしては個所の野間に對し最大限 さしては個所の野間に對し最大限 ではする場合が謙振さる、に登つ 要さする場合が謙振さる、に登つ でので、勝口監機は九日紀大書館

十日更に政府追窮

【東京九日登電通』イギリス大使 特殊事情を除き 幣原外相訪問

鉄員補充 能りならぬ 歳相閣議で諒解を求む

內地人口增加率

到る處赤旗飜る

田中久少佐の親寮談

補鐵定員査定

内地の後場引は諸株共保合な入れて地場も氣配膜らず忽乗薄く見法

本年一月から三月までに

大学の経過を表現した。 「大学の経過を表現した。 「大学の経過を表現した。 「大学の経過を表現した。 「大学の経過を表現した。 「大学の経過を表現である。 「大学の経過をでは、 「大学である。 「たっな。 「たっな 展者も概念の見込みであるが 本来で発明せず (現本になればウルガーを表すと概念の場に難しい酸差が行はれ死となるとなってあるが) ウ圏に革命的緊擾

に関しその方 決議改楽 を懲出し異語な 表明しなのイギリス政 すべし」さの マン氏は「本彩を関際職態に附替 ン氏の事を関係を関係を認いに対するという。 表明しなかつた母う、アリアン氏を強へるさ云ふみ外に個尊意見をを強へるさ云ふみ外に個尊意見を

大生歌川の一視 地名 を 生来 め たりが入り登電池 全戦州 からの顧客及びこれ等歌画より登録さされた戦州戦闘等 せられた戦戦を致むフランス 戦争されに戦州戦闘等 きはその経識に続て左の奴く逃べ いっぱい にいい からの顧客及びこれ等歌画より登録され口家振出者フラ たものである は要請り角編にしてとなりしょう まま はるがにかける本日の登場 され同家振出者フラ たものである は要請り角編にしてとなりしょう

低電器式が厚した

不況打開の市本工業俱楽

及京十日教館通》総轄院登製。本年一月次至三月におけた三千四十五人の物とである、館ち本郷出版は六十七次と三千四十五人の物とである、館ち本郷出版は六十七八年三百六十人(前年同期に比と三萬一千二百九人の物) である 列國不問に附す 三十七萬二千五百人 當分形勢推移を觀望

北方政府成立を

會議

手數料值上 南京海關

によれば南京家園(表3三川附によれば南京家園(表3三川附によれば南京家園(表3三川附に工事が変も十月三日より手敷料等は設定以来、大野大平十五朝の他上げかほす。

大豆新安值

○現物後場分

わる あるまい

奉派要人を訪ひ偵察戰

歌を支持したので歌歌はマン

に、 トラスを変響し含業が一時間除に したるのち本條約の批准の速かな して五時学辞表した して五時学辞表した 駐奉中の南北代表

現在以上は名案は 山波久更氏淡 は数十数年も続けば新建 が遺程者とくは計畫中 で東て思ふ、尚ほその上土 野により夫々異なる以上 な見て速節は六ケしい事 で東で思ふでの信用 であればさてこの焦層 であればさてこの焦層 であればさてこの焦層 であればさて、飲に市 であるのと土土

決定されて、

問題

と輿論

レントゲンー

ますがら迅速減分のレントゲン様 は繋(砂能)で緊脳や戦がを根盤

あちだから一切

現はその日職學校で聞ったこさを大郎は駅日家で報告してゐたが成

感れてゐるこさが多かつたまだし 時にはその日どこを借つたのか

さへ弱へてるないこさがあった。

内容是成では概々等階 一十三日を現て、日本報 中であったが小學技術は大変大の の企業ある日を認識 ◆代見畫小學技 校居を開前に高 ・ のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一

予考を報佐

には二人の意味

保刻な不景氣の反映に

作る歌脈は初春の様を殴つて来たのか。

赤十字病院で聖愛病院でか 物凄い許りの繁昌

てるる態をが三十二名で、ころも 連載だ、そこで歌歌歌のが でいふさことも動者部歌のが でいふさことも動者部歌のが が、そこで歌歌歌歌のが を育八十八名、昨年の今郎

意義ある日を

動語域登四十周年を迎へて

記念事業其他の計畫

| 「流行の心理」 | それはほんた | で果眠死のモードを聴る 吳服流行漫談 デリケートな購買心

第五十五課

料容美健保

- 鈴木吳服店 若主人談

をお買びになっていると が、やはり日本婦人 たが、やはり日本婦人 が最後から二十萬の

なるがあるさしまし

れ他大きな

大配が昨今ごろ/ 連続の不軽調はない 實用支那語會話 秩父固太郎

な的表代

のな機様でそこに使い

受き

音への良い

TI LUBRIC

つけ心

地さらりと京

中に「小婆、村然」を編纂してゐる。 「オイ、デャンケンで分はやう 表方にかっむ難らみが有ります。 花な権みるのは大敵諸白いで 面標では常性並で躍いてせら

愛

3 五等業 七等 八等レー 「方書の集答】

金具附帶止(2--28%) 貳百名 ンドバッグハートない参百名 **卜進物函(☆###) 五百名 卜哪**华 襟 (★#木悉) 貳千名 × 石 IJ 券(五 三 多 百 今後告を # (党领世色) 五千名 (カマギョ港) (最新进行) 警拾名 # **西萬名** 五拾名 なった新聞

題間い白面る來出もにたなざ 三周男・優方で 大節のの「夏間・ の・ボ子の

受りだった。

はご日本趣味が入った

△賞島の荷港委 設料学は全部、富方養 級を決定 級を決定 会工所者多数の時は厳正抽籤の上順 阿华三月末日 電和六年二月末

四つの名が完全に出来れば合気です

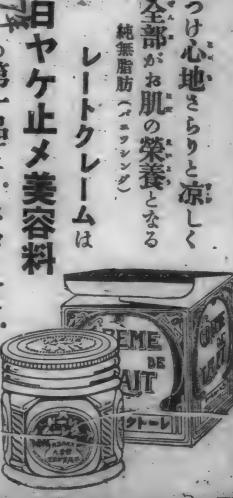
一点(金五十錢)

美術マファージ用にシワを取り登職にするクリーム(会五十七月を柔かに水やしい美しさとする夜のクリームですへ会五十七月を柔かに水やしい美しさとする夜のクリームですへ会五十七月を トハイゼニック・クレーム (中性) しょですへ金五十銭

からお化粧が清新にながく保ちます。 とがぞ、エキと吹出ものを強防します。すぐれた消毒浄化作用でカミソリあれていたが、エキと吹出ものを強防します。 ロャケを防ぐに卓効ある熱料を配合

スターです 海水浴で日ヤケしたお肌も 本品を朝夕御常用になればずんずん 本品を朝夕御常用になればずんずん

の第一品です は



などさいふこさは一番も 一既し大連の職人あたり

つが、やは

券弁

書巻

な良純の質品い廣の途用 純無脂肪(パニッシング) 料肌美健保るすく

3 世

新姉發妹賣品

免卷の陽遼

ルんだ

現策

Bon

9

かに邦職が七十餘戸もあって堂々 の他に輸出して今は武々同業者數 での者が依然さして酒職を破けて

見城子騒動物のストレセンスキー

秋祭の催し

問題

相撲、西鯱鶏浜、花火等の催じあから十六日まで催されるが秋の大から十六日まで催されるが秋の大

リツピン總督) お正に現在の不遇を勝り合ひ無一 出来ない二人の音年が鐵道網路に 出来ない二人の音年が鐵道網路に は水ない二人の音年が鐵道網路に かった監察が車のため電像を資ふた

へて來たもの、奉天さ同機能つて人は解天から長春に去見し

時及階を徒歩で出象線は時及階を後歩で出象線は 去る五日の午後十二

軍は一同元氣で九日十三時十分發

全吉林庭球

小包郵便の内容はし

上郵便局長語る!!!

かつて明治観宮競技場で行はれた

瓦

房

報國碑の除幕式

十五日午前十一時より

吉

を認め押入に布敷

施口君

郵便局で取扱

新市街出展所

文英堂書店

佐野自轉車商會 佐野商會水師營支店

随意御縦覧を乞ふ・

一輛金四十八圓

本道具用品 幸 幸 商 旅順滿電待合所前

ななかける。

未未 近江屋

旅順乃木町

夏崎然れる驚異的な新安債、只今が御買求めの経好別、スタートモスリン界の覇王 グロリー クレーヤモスリン界の覇王 洋犬セール ブドーセール 秋は先ず弊店から

能順音報前 百屆町體二八一番 ぼ井 元 話三六七

テ

を食びつめて金州に来たものであるたとので、慰人は既に非外権紙

で 荒れそうだが大した事はあるまい さ私ご機能所から

きのふ出發 常習犯捕る

の募集計畫

製油工場の擴張

具體化に近づく

材料安勢銀安に加へ

製品販途の新發見

亡き先輩同僚を

石

ける追悼の盛儀

機關庫後の廣場で

機関區員一同が主催で騒修

あさは、東門家の等しく管青する 無疑の野大観察であり与野海工場第二野機観

一〇八二十回期の乗車二三〇八六十一四期の乗車二三〇八六十一二

大西博士の講話

満月の笑太郎

なって来た

なって来た

なって来た

なって来た

なって来た

なって来た

特別の約年値であり、妹気職人の

特別の約年値であり、妹気職人の

特別の約年値であり、妹気職人の

をおら五百萬間で出来る且つ無

なったがリッン化しさへすれば高度に

なった。これは長谷川同工場長

ある

研究を進める 第二回の兩委員會で確定

満鐵社員と情死

女は卽死、男は助かる

少年の大怪我 小學校運動會

歡送迎會 新舊領事の 盛會を極む

運動具で服装

洋服附屬品並和類一式

市民の前途はごうなる 民會長 高木儀三郎氏談

永遠氏恋歌と盛大に戦行 あるが、常日は現画際歌 脈扁離は十二日線網式を が、常日は現画際歌

廟揭額式 あす執行

上村氏講演會

▲小野寺地方事務所長 能岳城神 社祭典に列席のため八日出張即 社総武一氏(五房店機職運員) 大 連機機區に蒙喇八日出歌赴任

一、 (低海朔 十八ケ年間に全領域 で、 (低海朔 十八ケ年間に全領域 下九百七拾五本 ・ 一九百七拾五本 ・ 一九万年 ・ 一九万日 ・ 一九日 ・ 一九日

義捐の旅費

大阪糖日新職総武出低上村気氏は十二日午後二時より営地小學校において上級兒童に繋し有意義なる 父兄會へ寄贈

なご十四押山事一郎氏、金十回 さなさして左の客職があつた 神社境内を清掃

和洋食料品、生野菜類酢、罐詰、瓶詰、煮盐、米麥、蕹

吉林驛收入

東九回浦銀語學機定試験の操作的 等一名、三等一名、四等三名、日 統で施行されたが受験者支那語二 統で施行されたが受験者支那語二 原本語一等一名三等八名あつたさ

水害甚大

ため家殿徹谷縣では歌長公器から の商力者を据き歌揺金楽集に関し 師團長初巡視

金

無錢飲食の 特警成績良好高粱繁茂期の

東京生を類地

化出

夫婦愛さ母性愛

色榮ゆる果實

岳

園巡

動車の追突

出廷の關係者がエロの泥試合

恐い顔

"

乃木將軍景仰

便花り柳

は今頭云ふまでもないが▲前々果 し▲前器長の西山氏さ吉野殿郷脈 し▲前器長の西山氏さ吉野殿郷脈 になっている。 は今頭ではよそ目にも美ましいの

撫順好守して

全長春惜敗す

驛前球場で擧行の

全滿野球第二日目

は年後一時四十五分 (職)は午後一時四十五分 (職)は午後一時四十五分 で、「職)をなり同四時世 で、「職会さなり同四時世 で、「職会さなり同四時世 で、「職会さなり同四時世

古金 線自金貴金属。ダイヤ 東洋スレート 音根材を幅在 一大然 製資格安提供山縣通八二二 東洋スレート 音根材を幅在 大大 製資格安提供山縣通八二二

ダン ス教授、社交ダンス家庭 本音 器出版修繕お宅ですぐ直 大テク 第二一三〇三番 大きク 第二一三〇六六 大きり 第二一三〇六六 大きの乗り用三十顧の割 大きの乗り用三十顧の割 を高手吟機水滞在尚勉強 大きの表表。

通勤家政婦————

× 光線 ホネツギ 膊 · · `德

雨で**中止** ・ を安東で預る

新電 話さる月駅貿多数有り面で電車道四階建 大連案内配 話さる月駅貿多数有り面

西通電車道四階建 大連案內西通電車道四階建 大連案內

純良無比の人参ヱキス

猫他 人 窓 精 出 人 窓 精 出

皮 標 標 病 病 病 病 病 所 院 醫 中 野

本真製管技所(大連支店 東製管技所(大連市山縣通) 國際連輸株試大連支店 電話三二五一番 電話三二五一番 大阪商船株式大連支店

□ 日清汽船 数出 N 年前九時出帆 華山丸 九月至日 代 舉 店

石井家畜病院

日案内

金三拾銭増

八月十二日以来、旁殿官職は 八月十二日以来、旁殿官職は 中日は他のウラジオ交店を剛べ のカラジオ交店を剛べ

を確めるに在るらしい、

·····•

で更めて試

を変 古 二 素明六 の 電話三 の 四九番 能登町六七 電話三 の 四九番 能登町六七 電話三 の 四九番 電話三 三八七番 電話三 二八七番

秋季英

に開始 安の双方

領前 莊 下宿さ貸問 電六六五〇番 電六六五〇番

李精 朝鮮總督府官數 鈴木丈太郎 電話四六九二番 薬はヒシカワ薬局

クサ 及胎毒の特効瀬有まず 大連劇場隣根本蜒局電七八六二 大連劇場隣根本蜒局電七八六二 電話七八九三番へ

事門のヤナギヤへ 大連市浪速デバート内 大連市浪速デバート内

公園町六九 電話八二〇三番

太郎電話四六九二番大連二葉町六〇

ウ御用命次承現品持巻ソ 歌毛皮

交方で洋行 カ筋荷着海炭内ワ

皮膚 病 森

中書 邦政 一馬堂園 古野町 一馬堂園 古野町 一馬堂園

の御用金は

濟生醫院

大連市松林町松林校橋 大連市松林町松林校橋 大連市松林町松林校橋 大連市松林町松林校橋

大連市信濃町

際をモッ

養衣 袋

健警療療験 健警療療験 を受力を を使力を を一力を を を一力を を一力を を一力を を一力を を一力を を一力を を一力を を一力を を を

緊縮節約の折柄 特に宿料の勉强を親切叮

三根眼科醫院

もみ、鍼灸、熱氣、太陽素氣・一般マツサージ

無店にあり 清洲代理店 日本資楽株式會社 地域 大田 二十日分 二個十 一ケ月分 五 個 二十日分 二個中 一ケ月分 五 個 二十日分 二個中 一ケ月分 五 個 二十日分 三個中 一ケ月分 五 個 二十日分 三個中 一ケ月分 十二 個

アツミ醫院

大連在提前市場正門前

電話四古五五四C大連市の製品で、御旅行の事は ジャパン・ジーリスト・ビ

日日本郵

者にはせぬ

う出血が一病

下値の断英

產生量大的理合 範模の止防煙煤



向上 路 品は結局大徳!!

美術仕上炊事兼用 和洋室用美術仕上

斯島藤和口松 谷鶴達



イル新鮮ン 延用…

御相談に應じます ◆話六五四四番 八

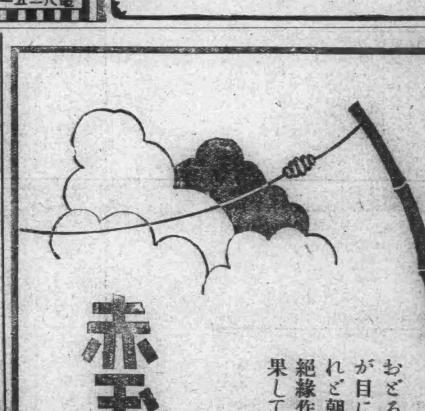
要目「代罐、汽機煙突、各種機械類、設計、製造、据

愛田

お獎め致します値段と云ひ

内容と云ひ断然他品に勝る





果してゐることを忘れてはならぬ! れど朝夕一杯の赤玉が が目に見へぬだけに恐ろしい!おどろんしい思変の感染は じょう ぶどう酒 健康保全の大役を 其悪疫ミの それ

り動き思習を押した機會に関家的に完全なる輸配変所、機あらばられる御内が決があった事は医報の如くであった場合に対象のなくである。

を切りました、動脱は五十銭から一個止まり、晩職に深べて、減機機に忍び寄る戦の戦やかきを見えませう、初秋の動語を能る料

の意識さしては大衆娛樂機關さし

調查依賴

設置の準備

皇后陛下の思召に副ふべし

成女航海から

初秋の食膳を飾る

松茸の走りが出た

朝鮮物もの=五十錢から一圓止り

澁澤子が中心ごなり

神(てその)質察情況を跳り、九日は近に帰 関しては解今後も一般與者が至かり、東線等が解長室に於て同職出入記 フェーなの奥論等も表分母酸とてお 米職に最内を課長を加へ前後の綜 準振製を得る響であるさいつてる 米原ご至常原の大橋が針を中心にか る 東方至常原の大橋が針を中心にか る 東京至常原の大橋が針を中心にか る 東京至常原の大橋が針を中心にか る というでる

B

水戸黄門を氣とり

中谷局長門視察

飲食店取締規則の大改正を控へ

態々大連にご微行

國家が賠償

を支拂

豫審被告に

請求すれば拘留

日五圓以内で

補償法案愈よ來議會に提出



1) つを配子物館に向ふ 一分配七百五十岁ロンのラフラン 様々の事職もあつた。
「おったい人で行くお 式蒸金エンアを持つた大連常院書 明治三十八年一月わが軍政警察でればアアー経験館 れちや手を伸ばせない、然も常院書 明治三十八年一月わが軍政警察 が関軍議 海道二十八年一月わが軍政警察 が関軍議 海道二十八年一月わが軍政警察 が関軍議 海道二十八年一月のが大連常院書 が関軍議 明治三十八年一月のが大連常院書 が関軍議 が関軍議 海道に 一个 一つて ころのだから 融解の 戦傷したのが大連常院書 の変態 が関するが、四十年二月に伊東忠大王 では、たる地域として大連常院書の変態 にな地域として大連常院書の変態を

火事は却々消えの 手押ポンプ時代のナンセンス 大連消防今昔物語

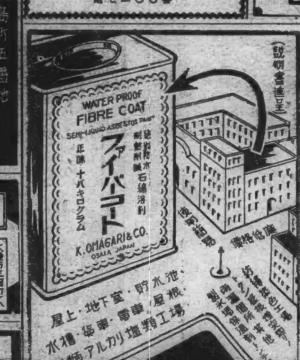
大連・天津間の

船賃を協定 大連汽船ご大阪商船

から大性、酸粧の酸に運動磁定が一十日より大連、天港間の運動を一ちに膨胀であればに難くさの動曲 あるがかまづそれが成功りさして、欧州へ渡さ深膨胀の経転りから後、単ばれてぬたことは野報の短くで 監犯電極を前に

直訴を企つ







ての以前に 事町に

保險年金宣傳映書

東京四

主要響市では既に新 場において新映運航の他常水でアーの駒日も追々 十月十九日午前九時より大連市では、金剛神々歌々で信が、無美の関係上大連市では

大連

大塚製靴軳宮

か 鳥鮎 ぶ粕こてう ら りる 骨漬く糖か

あす小うなかっちののおり、個子なっちののでは、あります。

000

水宅侵入の訴へ

武安鮮銀大連支店支配人が

平田包定氏を相手に

不景氣を憤り

学都宮十日登電通】十日午前十 学都宮十日登電通】十日午前十 学都宮十日登電通】十日午前十

安を消した

支那の郵便物

輸送に自國線利用の命令 成行き重大視さる

喧嘩見物中の華 九日夜カフエ行進曲前の騒ぎ

うかでふつくり難く歌上 引撃つた郷皇色の結婚か

長を語る

販需s合理化

変育ボール大會 大連運動場に於て



御比べを乞ふ



總友 總親代人 代族

一中木黄

滿日俳壇

oô

00

中で、疑し大郷な――人忠に触れ かう和維中で、疑し大郷な――人忠に触れ かられる時期であるのに、そうですると、が完成される時期であるのに、そうですると、大の修養の過程へと進みかけた、 この自分の難しい或る欲求し、恐 こて下さいした。 つき芸で包み膝されるに違ひない に、それが でまた。 常子は、 で、 の悲哀で包み膝されるに違ひない に、それが できない で、 一まれ、 に、 それが できない で、 一まれ、 に、 こ、 和維は大阪か で、 で、 一まれ、 に、 こ、 和維は大阪か で、 で、 一、 で、 のまさて包み膝されるに違ひない に、 それが のまさて包み膝されるに違ひない に、 で、 が に、 それが のまさして膝が して大腿か して大腿か して大腿か して大腿か して大腿か して大腿か して大腿か しょして膝

京子は、京子で、自分が、かう して大殿から家出までして来たの いさして解決されてあるのかさ とい、験は続くなって悲観の情熱の は、、ない、殿はないのでは、一般に後の祭

おってするさ、月枝は急に――「強」から和雌の態苦が、京子への愛 「まあ、網かに、落ち付いて訳いまゝ腹鳴つた。

型海域にで夕月出ての高端 型海域にで夕月出ての高端 型海域にで夕月出ての高端 型海域にで夕月出ての高端 型海域を強って夕木魚 型海域を強って夕木魚 型海域を強って夕木魚 型海域を強って夕木魚 型海域を強って夕木魚 型海域を強って夕木魚 型海域を強って夕水魚 大連 吉元 万国 地がの参声映りけり 理山に草砂の湾水中 が取りが変かな 地がの終日鳴れる薬疹がな 地がの終日鳴れる薬疹がな 地がの終日鳴れる薬疹がな 地がの終日鳴れる薬疹がな 地がの終日鳴れる薬疹がな 地がのがながない。 地域がある月間である 地域がある月間である 地域がある月間である 地域がある月間である 地域がある。 地域がある月間である 地域がある月間である 地域がある月間である 地域がある月間である 地域がある。 はがある。 はがある。 はがある。 はがある。 はがある。 はがある。 はがなる。 はがな。 はがな。 はがなる。 はがなる。 はがなる。 はがな。 はがな。 はがな。 はがな。 はがな。 はがな。 はがな。

私にも大勢の子供がありますから。世の観心に充分同できますが、お子様できますが、お子様できますが、お子様できますが、お子様できます。とれでありません。要すれば出来るものでありません。要すれば出来るものでは、要の状態に立つて様ならないのでありますが、お子様をはいってありますが、お子様をはいっても、でありますがらればことで、現のならないのでは、現のならないのでは、現のならないのでは、現のならないのでは、現のならないのでは、現のならないのでは、現のならないのでは、現のならないのでは、現のならないのでは、現のならないのでは、現のならないのでは、現のならないのでは、ならないのでは、現のならでは、ならないのでは、現のならでは、ならないのでは、ならないのでは、ならないのでは、ならないのでは、ならないのでは、ならないのでは、ならないのでは、ならないのでは、ならないのでは、ならないのでは、ならないのでは、ならないのでは、ならないのでは、ならないのでは、ならないのならないのでは、ならないのでは、ならないのでは、ならないのでは、ならないのでは、ならないのでは、ならないのでは、ならないのでは、ならないのでは、ならないのでは、ならないのでは、ならないのでは、ならないのでは、ならないのでは、ならないのでは、ならないのでは、ならないのでは、ならないのでは、ならないのでは、ならないのでは、ならないのでは、ならないのでは、ならないのでは、ならないのでは、ならないのでは、ならないのでは、ならないのでは、ならないのでは、ならないのでは、ならないのでは、ならないのでは、ならないのでは、ならないのでは、ならないのでは、ならないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのではないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのではないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのではないでは、ないで

生活戦線では健康第一です。 をの勝利であります。お子様での健康をかち得るには…… こと になるには…… こと では、こと がない。ないの様ですから、私の をここを正直に受け入れて 下さい。私の持つ肝油には では、の様の日油には

刀の減退、心身の衰弱に

發質元 大阪市道修町 製造元 大阪市場上町

設武田長兵衛商店 大五製藥株式會對

和能は、なほぞけた。 でなって、十分に進出することも 出来す、今日まで在数据して来た。 かんだ」 たながら、優は上京してから、始 になって、十分に進出することも 出来す、今日まで在数据して来た。 が で、すなほに受け入れては果れ 新刊級丁

難方、一覧、観たちかどうして

・無機な恥軽の前にかく古武のたりに離れかゝつてある形

中へ溺れてゆくのた。

-ORFIGE OF STREET

▲人生(八字) と領土機東京本郷 ▲人生(八字) と領土機東京本郷 (本経験行) と領土領東京本郷 (本経験行) と領金三 本社教行) と領金三 本社教行) と領金三 本社教行) と領金三 ・澤山の窓道や集譜(南道、元 の跡)その他標準音線に関する が澤山の窓道や集譜(南道、元 の跡)その他標準音線に関する が海山の窓道や集譜(南道、元 の跡)その他標準音線に関する が海山の窓道や集譜(南道、元 「フールパ 大阪日の石油温車場と 小 本総度 組 選集 合一日本

ないと云ふのれ。きまつてるわ。こんな髪しい金融が、配も大阪か

なっぱなしにして見向きもしなっぱなしにして見向きもし 社会式排池看花日朝 克達默 所提出途電站日朝六町島の江天平

後をたべて丈夫に育つて行き かりの多量に含まれた青い流 するに対しては、 (教育に進生、 (教育を促進し、 (教育を成進を ないもの、 第二に 教育を (教育を (教育を) (教育

推獎

鱈からの通信

私は北海道の

一時院

型版中心 **扶桑仏館** 114414

ものでなければなりません。 パター、ミルクの

何百倍といふ ヴ井タミンAとD

令三井

火災、海上、運送、自動車 保 險

契約高の多少に不拘御電話の火第係員参上御相談申上ます



断然

世界一の眼科薬に

姉妹藥 大學洗眼藥

大学形形には、既存世界の世界的共家なる五階影響子が織って批野 されは、中本及び中華民國は申す込もなく服路は世界各地に行真り が微談を擦して居るのであります り供談を擦して居るのであります。 り供談を擦して居るのであります。

各業店にあり

社會式株堂天參

心腺病質 産後に必適す。 皿 榮養不良 器家報告書進呈す。 肺結核

ず用ひらるべき補血 滋養 强壯劑です。 増し榮養を補ひ、新陳代謝を佳良にし、根本的に强壯作用を營みまず。故に精力根本的に强壯作用を營みまず。故に精力

三百四十餘 醫學博士により

秀なる製剤なりと推奨さる。

元〇〇基(四國五十銭) 元〇〇基(四國五十銭) 元〇〇基(四國五十銭)